



週刊はばたき

2021年
9月22日
19号

やさしく つよく あたらしく

佐渡市立新穂中学校 電話：0259-22-2067 メール：niibo-js@sado.ed.jp

1年生道徳「命の尊さ」の感想を読ませていただきました

「もし、おばあちゃんがいなかったら、おじいちゃんがいなかったら、今の自分は生まれていなかった。」(Aさん)



「何代も前のたくさんのご先祖様のおかげで今、生きている。

これからも命を大切にしたいと思います。」(Bさん)

「先祖の一人がもしいなかったら、自分はいなかったかもしれない。」(Cさん)

敬老の日と秋分の日の今週は、まさに命の尊さを実感する週ですね。

**目標を紙に書くと
願いが実現する？**

道徳の感想を読んでいるときに、1年生の合唱「大切な一♪」という歌詞が聞こえてきました。聴かせてもらっている内に、進路のことが浮かんできました。

2年生は来週が職場体験、修学旅行を終えた3年生は、勉強のギアを一段引き上げる時期ですね。

全国学力・学習状況調査では、3年生52%の人が自分なりの夢や目標をもっていると回答していました。夢や目標があると、進路や高校を具体的に現実的に考えられると思います。夢や目標は、どんどん変えてもかまわないそうです。今、このときに夢や目標をもっているかどうか大切です。

自分の時間がたくさんもてるこの時期に、自分と向き合ってみませんか。

先週、中学校の校長先生方と高校の校長先生方との懇談会がありました。

高校の校長先生方から、中学生へ伝えてほしいとお願いされたことがあります。

高校は、欠席が1/3以上あると進級や卒業はできません。

保健室や別室で学習しても欠席です。

充実した高校生活を
送ってください。

家庭学習習慣を、しっかり身に付けて入学してください。



中学校が高校だったとすると、例えば3年生の国語は年間105時間(週3回)ありますから、国語の授業に出ない回数が35回を超えると落第となります。また、週1回の教科の場合は年間35回の授業があるから、欠席が11回を超えると落第です。自己管理をしっかりできるようにしておきたいですね。

高校生活も中学校と同じく1日の大部分が授業です。しかも、科目数が中学校よりも多くなります。テストの科目も増えるということです。授業の進度も速くなります。

家庭学習を怠ると授業についていけなくなるそうです。それは、実習教科であっても同じだそうです。授業が分からないと、教室にいるのが辛いだけでなく、欠点(テストの点が合格点に達しないこと)になれば、進級と卒業ができなくなります。

目的意識をしっかりとって入学してください。

やりたいことや頑張りたいことなしに入学すると、スランプになったり退学や転学をしたりすることが多くなるそうです。

進路に関する自分の夢や目標を持ち、それぞれの高校の特徴をきちんと知った上で、受験校を決定していきたいものですね。

高校も中学校も、大切なことは共通していますね。